



ふれあい

No.71
2012 春

公益財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

千葉市青少年交流事業 派遣生募集



千葉市の姉妹都市スイス・モントルー市への青少年交流事業における派遣生を募集します。希望される方は、本人が電話にて予約の上、説明会に参加して下さい。

● 青少年交流派遣生説明会

日 時 4月14日(土) 15:00~16:00(予定)

※応募者数が多数の場合は、同日の16:30~17:30にも説明会を実施することがあります。

場 所 千葉市国際交流プラザ会議室
(千葉中央ツインビル2号館8階)

受付期間 4月2日(月)~4月12日(木)、日曜日除く

予 約 先 公益財団法人 千葉市国際交流協会
TEL 043-202-3000

● スイス・モントルー市派遣

滞在場所 スイス ヴォー州 モントルー市

人 数 3名(予定)

対 象 市内在住の16歳~25歳の青少年(4月2日現在)

期 間 7月29日(日)~8月13日(月) 予定

費 用 自己負担額約25万円

言 語 英語 もしくは フランス語

主な資格 ★過去2年間以内に6ヶ月以上の海外渡航経験がないこと

★過去に市もしくは協会が実施した国際交流派遣事業に参加したことがないこと

★次年度、モントルーからの派遣者の受け入れ家庭になれること

国際交流・国際協力団体活動 助成申請団体を募集

千葉市国際交流協会では、国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。

(詳細はP4の「助成募集」をご覧ください。)

協会が
公益財団法人へ
移行しました。

当協会は、2012年(平成24年)4月1日に、法人格が財団法人から公益財団法人へ移行いたしました。当協会に対するこれまでの賛助会員皆様、ボランティア皆様のご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます。

移行を機に職員一同、千葉市の国際交流・国際協力活動及び多文化共生社会づくりに一層努めてまいりますので、皆様の変わらないご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

公益財団法人 千葉市国際交流協会
理事長 石井俊昭

※公益財団法人移行に伴う賛助会費の税法上の優遇措置に関しては、P6をご覧ください。

目次

- P1 協会が公益財団法人へ移行 /
青少年派遣生募集 /
国際交流・協力団体助成 / 目次
- P2 平成23年度 協会事業報告(秋~冬)
- P3 「留学生交流員主催イベント」 /
千葉市外国人留学生交流員の活動報告
- P4 平成24年度事業案内
講座のご案内 / 国際交流・協力団体助成 /
エリカの旅日記
- P5 グループ紹介「ラムタイ千葉」
- P6 協会トピック「インターネットコーナー」 /
編集後記(Hマン)
賛助会員募集 / 広告・広告募集 /

ちば市国際ふれあいフェスティバル2012報告



ステージ発表風景

33団体から構成される運営協議会のメンバーが日頃の活動について披露しました。

約1,800人の来場者はステージで行われた中南米音楽や和太鼓演奏・タイ舞踊などの他、出展ブースでの活動紹介・クイズやゲーム・スーパー竹トンボ・太巻き寿司作り等を楽しみました。

なお、バザー等の売り上げの一部は、タイ王国の洪水被害復興支援として本フェスティバル参加団体「ラムタイ千葉」(旧タイ舞踊同好会)を通じて、現地にチャリティーされます。

※「ラムタイ千葉」のご紹介についてはP5へ

2月19日(日) 10:00 ~ 15:30



会場内の様子



出展バザーの様子

英語サロン

全10回×2サロン ※前期にも
1サロン実施

- ①10月6日～1月12日 毎週木曜日 10:00～12:00
- ②1月10日～3月15日 毎週火曜日(一部木曜日実施) 13:30～15:30

大人気の英語サロンは、今年も秋の講座として2回実施。受講者の皆さまからは、大変満足といった声が多く非常に好評だったようです。

日本語学習支援ボランティア入門講座

全2回×2講座 ※前期にも
2講座実施

- ①12月13日(火)、12月20日(火) 13:30～15:30
- ②1月25日(水)、2月1日(水) 10:00～12:00

日本語学習支援ボランティアをこれから始める方、また始めて間もない方を対象に、日本語学習支援する際の心構えや、支援方法のアイデアについてなどを学びました。

受講者の声

- ・日本語学習支援は、全く初めてのことなので心配でしたが、今日教えていただいたことを思い出しながら、支援していくと思いました。
- ・この入門講座に参加できたことは、大変有意義でした。

ホームビジット

3月16日(金)、3月17日(土)に外国人市民に日本の家庭に訪問していただき、日本の一般家庭の様子を知つもらうため、ホームビジットを実施いたしました。外国人の方の多くは、訪問した際に自国の文化の紹介をし、相互理解が深まったようでした。

子どもの日本語学習支援ボランティア研修

1月20日(金)、1月23日(月)、2月3日(金) 各13:30～16:30

子どもを対象とした日本語学習支援に必要な知識やスキルについて学ぶ研修を開催。34名が参加し、外国をルーツに持つ子どもの現状や支援者としての心構え、スキル等について学びました。

ボランティア意見交換会

3月6日(火) 13:30～16:00

多文化共生コーディネーターで中国出身の時光(ときひかる)氏(全国市町村国際文化研修所職員)を講師に迎え「外国人住民の立場から考えた望ましいボランティアについて」をテーマにボランティア意見交換会を実施しました。

時光氏の講義の後、グループに分かれてボランティアさんどうし、活発に意見交換がなされました。

日本語学習支援ボランティア養成講座

全16回

10月6日～2月23日 毎週木曜日 13:30～16:30

日本語学習支援の基本的な教授法を学ぶとともに、日本語ゼロレベルの外国人への対応方法について学びました。

受講者の声

- ・先生のお話を伺って、自分の指導法に自信が持てました。
- ・疑問に感じていたボランティアは何を指導すれば良いのか?ということへの答えが得られて良かった。

外国人市民のための防災訓練

1月18日(水) 13:20～17:50



心肺蘇生の実技



起震車での地震体験

外国人のための防災訓練を～助かるために、助けるために～をテーマに中央区役所及び千葉市防災普及公社と共に実施いたしました。寒い中にもかかわらず、約50名(内外外国人約40名)の方に参加していただき、以下の内容を体験しました。

当日の内容

- ①避難訓練1(非常階段を使い協会から中央区役所へ移動)
- ②防災対策講義
- ③AED及び心肺蘇生法の実技
- ④避難訓練2(避難誘導灯に従い、中央区役所の非常階段を使い避難)
- ⑤起震車による地震体験及び消火訓練、煙体験
- ⑥意見交換会



グループごとの意見交換の様子

訓練の最後には、内容のふりかえりとして、グループに分かれ意見交換をし、訓練を受けた感想や今後災害に備えておきたいことをグループごとに発表していただきました。

受講者の声

意見交換会での発表意見

- ・とてもためになる良い体験だったので、災害時は今日の訓練を忠実に実行していきたい。
- ・自分の住む場所の避難場所を確認するようにしたい。
- ・非常食を日頃から3日分以上用意したい。など

異文化交流サロン「留学生交流員主催イベント」

12月11日(日) 13:00 ~ 16:45

千葉市外国人留学生交流員により、企画・運営されたイベント。交流員による出身地の文化や習慣の紹介、歌の披露、台湾式のお茶の淹れ方の実演などを行いました。

イベントの後半は、来場者の方々と一緒にネパールダンスを踊ったり、イス取りゲーム等を行ったりと、大変にぎやかなイベントとなり、互いの親睦を深めました。



皆で楽しくネパールダンス

交流員による自国の紹介



来場者の声

- 留学生の皆さんのお陰で、日本人が知らなかった日本の事を学ぶことができました。
- 留学生の方と私たち日本人の双方にとって意義のある催しものだと思います。
- 各々のお話がそれぞれ違っていて面白かったです。

千葉市外国人留学生交流員の活動報告

※紙面の都合により
内容を要約しております。

千葉市国際交流協会では、市内の大学から推薦を受けた留学生4名を千葉市外国人留学生交流員に任命し、千葉市や協会の事業に協力していただくとともに、自主企画のイベントも実施していただいております。以下は平成23年度の交流員4名が1年間交流員として活動した感想です。

MAHARJAN UMESH (マハルジャン ウメス) 東京情報大学 ネパール出身



日本に来てもう5年経ちましたが、まだまだ毎日が勉強です。最初のころはできなかった事色々ありましたが、今はだんだん日本の生活慣れてきて毎日楽しくなっています。日本に来て、今までアルバイトとか学校とかで忙しくて自分のやりたいことがなかなかできませんでした。

そういう毎日の中、ある日千葉市国際交流協会の留学生交流員になる機会がありました。新しい出会いとか新しい友達作るのが好きだったので私は、うまく活動できるかどうかすごく不安でした。ですがこの一年間留学生交流員になって色々な活動をやって、自分が苦手なことをちょっとでもうまくできるようになりました。ちょっとでも自分自身が強くなったと思います。それだけじゃなく、国際交流協会に来なければ会えないという人も何人か会えました。この出会いも人生の中での大切な出会いだと思っています。

留学生交流員になってこの一年間本当にいい経験することができました。この経験を生かしてこれからも日本で色々頑張っていきたいと思います。私を留学生交流員として選んでいただいた千葉市国際交流協会に本当に感謝しています。来年からは交流員じゃなくなりますが、今まで通り色々な活動に参加して行きたいと思います。

陳由宜 (チン ユウギ)

千葉大学 台湾出身



千葉市外国人留学生交流員に任命されてから、様々な活動に参加しました。最初は「千葉市親子三代夏祭り」です。浴衣を着て「千葉踊り」の練習をしました。そして、大規模の千葉踊りを行いました。踊り時間は大体1時間で、本当に楽しかったです。

また、秋に行われた「外国人による日本語スピーチ大会」は印象的でした。発表者13名は、日本での生活経験とか、専門知識とか、ユーモラスな内容を発表しました。本当に賑やかで、面白いイベントでした。

発表者の中で最優秀賞と優秀賞を獲得した方は、発音が綺麗でしたし、そして発表内容も来場者の皆さん的心へ伝わっていたようでした。受賞者の話を聞いて、私ももっと日本語が上手になりたいと思いました。

一番印象的なのが、私たち交流員が企画・運営した12月に行った「異文化交流サロン」です。当日までに何度も交流員同士集まって話し合いをして、内容を決めてきました。私は、出身の台湾の紹介の他、パフォーマンスとして来場者皆さんに「台湾式ティーセレモニー」をしました。私が今回使った茶葉は「東方美人茶」と言います。「東方美人茶」はフルーティで甘い香りがあり、来場者の皆さんに美味しいと言われました。本当に嬉しかったです。

数々なイベントに参加し、協会のボランティア皆さんの奉仕精神に私は大変感動いたしました。自分自身にとって貴重な経験になり、留学生活の大切なメモリーになったと思います。

宋卓嘉 (ソウ タクカ)

神田外語大学 中国出身



今回、千葉市で行われる国際ふれあいフェスティバルのイベントに参加させていただいてとてもよかったです。自分の普段の大学生活で体験できないことができたり、会えない人々と出会えたり、自分の人生の中でとても大切な思い出と感じました。

日本に来て4年半も経ちました。日本に来る前に国際交流協会のイベントに参加できるなんて想像できなかった。実際に、日本に来てから日本語を勉強しながら、世界各地の人と出会う機会もだんだん増えています。以前、日本だから日本語だけわかればいいんだよと思っていたが、多くの外国人が日本に生活し始めるとともに、日本人も外国人とのコミュニケーションチャンスが多くなりました。外国の文化や言語に興味をもっている日本人もこんなイベントを通して、多くの異文化に対する理解を広げたり、自分の外語力もある程度発揮することができます。私が今、千葉市に住んでいる外国人留学生として、国際的な交流イベントに参加することができるなんて、自分の留学生活にもとてもすばらしい経験と思い出が残りました。

今回のボランティア活動を通して、いろいろな人と関わり合いながら何かをすることの楽しさ、やりがい、達成感などを学ぶことができました。今後、多くの人と関わるような活動に積極的に参加していきたいと思います。

TRAN TRANG NHUNG (チャン チャン ニュン) 敬愛大学 ベトナム出身



こんにちは。敬愛大学3年のチャン チャン ニュンと申します。ベトナムから来ました。

千葉市国際交流協会の外国人留学生交流員として、この1年間、いろいろな経験ができました。なかでも、特に印象に残っているのが、親子三代夏祭りと、私たち交流員が主催した「異文化交流サロン」です。夏祭りでは、生まれて初めて「浴衣」をきました。自分がまるで日本人になった気分でした。最初は恥ずかしくてうまく踊ることができませんでしたが、だんだんと踊ができるようになりました。また、屋台で買ったかき氷やトウモロコシは、とても美味しかったです。

「異文化交流サロン」では、ベトナムについて発表しました。また、発表の後にはKiroroの「未来へ」を歌いました。カラオケにはたまに行くのですが、皆さんの前で歌うのは、とても緊張しました。また、発表の後には、見に来てくれた方々や協会の職員の方々とゲームや、ネパールのダンスをしました。

私は、大学を卒業したらベトナムに帰って、日本語の先生になろうと思っています。でも、ただ日本語を教えるだけでなく、日本での生活や、交流員としての経験を活かして、ベトナムと日本の交流を手助けしたいです。まだしばらくは日本にいますので、どこかで見かけたら、気軽に声をかけてくださいね。

講座のご案内

講座名	日 時	定員	講 師・内 容	受講料	応募締切	応募結果通知
英語サロン全10回	6月5日～7月5日 毎週火、木曜日 10:00～12:00 ※7/10、7/12を予備日とします。	20名 程度	講師：中西・スタニス 慧理香(えりか) 内容：慧理果先生の最後の講座となるこのクラスは上級者向けの読み書きやリスニング、発音やスピーキングのステップアップを楽しく、積極的に目指せるクラスです。ぜひ皆さんも挑戦してみましょう!	7,500円 賛助会員は5,500円	5/7 17時 必着	5/15 以降
初級中国語講座全10回	6月6日～8月8日 毎週水曜日 13:30～15:30 ※8/22、8/29を予備日とします。	20名 程度	講師：律 津(りつしん) 内容：全く初めて習う方を対象に、発音や文法の基礎をしっかりとマスターします。	7,500円 賛助会員は5,500円 別途、下記の教材が必要です。	5/7 17時 必着	5/15 以降
日本語学習支援ボランティア養成講座全16回	7月27日～11月16日 ※8/17を除く毎週金曜日 10:00～13:00 ※11/30、12/7を予備日とします。	30名 程度	講師：伊藤 三枝子 内容：初級日本語教授に必要な知識の習得。実習と課題が含まれます。	7,000円 賛助会員は5,000円 別途、下記の教材が必要です。	6/8 17時 必着	6/18 以降

◆応募資格(各講座共通)

- ①当協会賛助会員。(賛助会員については本誌P6参照。)
- ②平成24年3月31までに協会ボランティアに登録された方。
- ③地域の日本語教室で活動している方。(教室の推薦書が必要です。)
- ※中国語講座は中国語の通訳・翻訳ボランティア登録者は除きます。

◆応募方法(各講座共通)

- ①郵送の場合：往復はがきに、必要事項と返信宛名を明記の上、協会まで郵送してください。(住所は本誌P6参照)
- ②窓口の場合：通常はがき(返信宛名記入)をお持ちの上、窓口までお越し下さい。

★必要事項：希望講座名、氏名(ひりがな)、住所、電話番号、賛助会員番号
 ※はがき1枚につき、1講座の応募とし、応募多数の場合は抽選となります。
 過去に同じ講座を受講した方は、応募多数の場合は落選になります。また、お子様連れの受講はご遠慮ください。

◆教 材

- ★英語サロン：プリント教材を用意します。
- ★中国語講座：ゼロからスタート中国語(文法編)(郭海燕・王丹 著/Jリサーチ出版 発行) 1,470円(定価)
- *各自で事前にご購入ください。
- ★ボランティア養成講座：みんなの日本語「初級IとII(本冊)」及び「初級IとII(翻訳・文法解説)」計4冊 9,450円(定価)スリーエーネットワーク発行
- *講座初日に会場にて販売します。お持ちでない方はご利用ください。
- *「翻訳・文法解説」には、各国語版が用意されています。必要に応じてお選びください。
- ◆その他
- ★各講座は国際交流プラザ会議室(千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。
- ★上記の日時や内容は、都合により変更になる場合があります。

国際交流・国際協力団体活動助成申請団体を募集!

国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。

◆申請資格 次の要件のすべてに該当する団体

- ①主に市内で活動しており、代表者と構成員の過半数が千葉市民であること
- ②団体として1年以上の多文化共生社会実現に関する活動、国際交流・協力の活動の実績があり、団体運営に必要な会則等の定めがあること
- ③今年度に、市や市の関係団体から、当該事業に対する補助金などの交付を受けないこと

◆対象事業 今年度中に団体が自主的に企画・実施する次のいずれかに該当する事業

- ①外国人市民支援事業
- ②市民の多文化理解や国際友好親善を促進する事業
- ③国際協力・支援事業
- ④姉妹・友好都市の親善に貢献する事業

◆助成金額 対象経費の2分の1以内で30万円まで(1団体につき年間1件)

※助成団体・金額は、審査委員会で決定します。

◆申請書等の配布

(5月1日火曜日より配布開始)

- ①千葉市国際交流協会で配布
- ②ホームページから印刷(5/1(火)up予定)
- ③郵送希望の方 収信用封筒(90円切手を貼付して、宛先を明記)を同封して、(住所は本誌P6参照)千葉市国際交流協会へ郵送

◆申請方法 5月7日(月)～22日(火)に、所定の申請書を市国際交流協会へ直接持参または郵送。

**◆問 合 せ 公益財団法人
千葉市国際交流協会**
 ※連絡先は本誌P6参照



果てなく続く空と草原



国際交流員 エリカ モンゴル編 慧理果の旅日記

モンゴルはアジアの国々の中で観光地として余り発達していないが、いざ行ってみると見どころや楽しみ三昧である。豊かな自然と鮮やかな文化と歴史を同時に誇るこの国は、都会の住民にとってレアなゆっくとした一息を与えてくれる場所である。時に空が見えなく

なる関東に比べて、モンゴルでは空より広漠なものはなく、首都ウランバートルを出ると、気の向いた方向に進もうと思えばそれを妨げるものは山や川、つまり自然以外に何もない。まさに自由の王国である。

モンゴル人：有名なモンゴル人といえば日本では朝青龍や白鵬、チングイスハーン等が思い浮かぶが、一般的のモンゴル人はそれほど強面ではない。草原では他人でも、自分のゲル(中国語: パオ)を訪れた人をアイラグ(馬乳)でもてなし、世間話をする。お互いを助け合わなければ生活できない草原の厳しさが故に生まれた暖かさである。ウランバートルでも海外に興味を持っている人は多く、ロシアや中国をはじめとし、他国の影響をとどめ



伝統衣装を着た
モンゴルの親子

「ラムタイ千葉」(旧タイ舞踊同好会)

4月からグループ名を
「タイ舞踊同好会」から
「ラムタイ千葉」に変更

今年のちば市国際ふれあいフェスティバル2012のチャリティー先である「ラムタイ千葉」の代表者高橋昌子さんにグループの活動内容についてお伺いしました。



○タイ舞踊とはどういったものか教えて下さい。

アジアを代表する伝統芸術舞踊の一つで繊細な美しい指の動きとしなやかな身のこなしで表現され、タイ独特の古典楽器による演奏で踊られます。

○グループを結成したきっかけは何ですか。

グループで踊りの指導をしている岩崎ワーリン先生が、タイ留学中であった日本人のご主人と結婚し来日。来日後は千葉市中央区いきいきプラザでタイ舞踊の講座の講師をされていました。講座終了後、受講生を中心にグループを結成したのが始まりです。

○ちば市国際ふれあいフェスティバル2012のチャリティー先になっていますが、タイとはどのような繋がりがありますか。

やはり、ワーリン先生による繋がりです。私たちのグループは、タイ王国で開催されるフェスティバルなどに参加し、タイの人々との交流を深めています。今年はタイで30年以上続いているドーンジエーディー記念塔祭典とアユタヤ世界遺産祭りでタイ舞踊を踊りました。



タイの大学生と一緒に



ワーリン先生によるタイ舞踊の基本的な手の形「ジープ」

岩崎ワーリン先生について

タイ在住中は、タイ王立舞踊学校に10年間学び、タイの王立劇場で古典舞踊を踊る。4年間女性役のトップであるシーダー姫を演じていた。多くの人に慕われる人柄で、ワーリン先生が「ラムタイ千葉」のメンバーと一緒に行く度、先生の大勢の同級生が「ラムタイ千葉」の公演のためにお手伝いをしてくれるほど。

ドーンジエーディー記念塔祭典とは?

アユタヤ(タイ側)とミャンマーが戦争した際に、決着をつけるため双方の王子が象での一騎打ちで勝負し、結果アユタヤの王子が勝利した。これを記念して開催されるのがこの祭典。

○普段の活動内容を教えて下さい。

毎月第1・第3日曜日に千葉市中央区の松ヶ丘公民館で練習しています。千葉市で行われる様々なフェスティバル(もちろんふれあいフェスティバルも)に積極的に参加し、介護施設などで踊ることもあります。

○活動していての苦労、または嬉しかった点など。

激しく大きな動きは少ないですが、しなやかな身のこなしを表現するのにインナーマッスルを使うため意外にハードで、1曲終わったら汗を全身にかくほどです。また、手・指の動きも独特で、タイの方は小さいころから訓練をしていますが、日本人には難しく、しなやかな手と指の動きとは、なかなかいきません。

このように見た目以上に、ハードなタイ舞踊ですが、皆で息を合わせて踊れた時や、タイの人々と楽しく語らうことが出来た時などは、とても幸せに思います。

○グループからのPRやお知らせがあったらどうぞ

現在メンバー募集中です。

サークル活動として、タイ舞踊をしているのは私たちだけだと思います。(他に聞いたことがありません。)とにかく先生が素晴らしい、舞踊の技術と人柄を兼ね備えた方です。

また、子どものタイ舞踊のクラス(子どものうちから習うと上手になります。)や、タイ語のクラスも併設しています。踊りやタイの文化に興味のある方はどうぞ気軽に、ご連絡ください。

【連絡先】 氏名: 高橋 昌子(たかはし まさこ)
E-Mail: poeta@cocoa.ocn.ne.jp

ころ垣間見る事ができる。



モンゴルの伝統的住居「ゲル」

モンゴルの自然: 山や草原、砂漠や森もあってアドベンチャー好きな旅行者にとってモンゴルは一押しのスポットだ。しかし気候は真夏でも変動が激しく、特に冬のウランバートルは地上最低気温が毎年記録更新されており、「世界で最も寒い首都」の一つとして知られている。真夏に行っても服は多めに準備した方が無難だ。ウランバートルからアクセスしやすいボグド・ハーン国立公園地域は特にお勧め。

モンゴルの文化: 今でも国民の半数が遊牧民として生活する中、伝統的な芸術は持ち運びやすさや生活を維持するうえでの機能が重視

される。とくに馬頭琴や喉歌の音楽やスポーツが代表的なモンゴルの文化である。中でも、一人前のモンゴル人男性だったらこそなさなければならないのが3大スポーツの相撲・弓・乗馬である。文化とはいえ、生活が厳しい草原の環境に耐えるにはこういった身体的能力を身につけるのは必須。



かつての世界最強騎馬部隊の乗馬



モンゴル弓に挑戦するエリカ



今や日本の相撲界を席巻するモンゴル相撲

協会トピック

外国人スタッフや留学生、ボランティアの協力により集めた便利なサイトをインターネットコーナーで紹介しています。ぜひ、ご利用ください。また、外国人のお知り合いや友人にも教えてあげてください。(便利サイト例:外国人向け生活Q&A、WEB版日本語学習テキスト、千葉の学校案内など)

*国際交流プラザ開館時間中の利用が可能です。

無料インターネット
コーナー(PC1台)



編集後記



H-manの首は
何処へ

読者の諸君こんにちは。

私事になるが、H-manはただ今ダイエット敢行中だ! 何でダイエット中かだつて? 入社当時から比べると12kgほど体重が増えたからだが…何か?

バブルの頃、モデル男の条件として3高(高身長・高学歴・高収入)などと持てはやされていたが、今じゃすっかりH-manも3高だ。高血糖、高脂肪、高血圧、おまけに高尿酸値で、3高を凌ぐモテモテの4高…? と言うわけで、突き出した腹を、たるんだアゴを引き締めるべくダイエット中なのである。年明けからダイエットを始め4kgほど痩せた。「ふれあい」の73号から74号では生まれ変わったNew H-manを読者諸君にお披露目できるのではないか? と思っている。

賛助会員募集!

会 費	個 人	2,000円 (1口/年)
	団体・法人	10,000円 (1口/年)
	外国人・学生	1,000円 (1口/半年)

会員期間 会費納入日の属する月の翌月1日から1年間です。
(1日納入は当月から1年間)

★継続会員の方は納入日にかかわらず、初回入会期間を継続します。

- 特 典
- ①協会情報誌(年4回発行)送付
 - ②協会主催有料講座の受講料割引

★法人会員の方は5名まで②の割引対象となります。

市民の皆さんに支えられています

会費はすべて公益事業に活用しております。言葉の壁や習慣の違いに悩む外国人市民への支援、外国人児童への学習支援等に使われます。また、会費(2,000円を超える場合)は税法上の優遇措置が受けられます。詳しくは協会までお問い合わせください。



入会方法: 賛助会員に関心のある方は資料をお送りいたします。下記までご連絡ください。



編集・発行 (公財) 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>
e-mail ccia@ccia-chiba.or.jp

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月~金 9:00~20:00

土 9:00~17:00

CLOSED

日・祝・年末年始(12/29~1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」に広告を出しませんか? 次回は平成24年6月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき 1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧

(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、アクアリンクちば、千葉三越、市役所、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

楽譜読みなくてもOK! プロが指導

ウクレレ&ハワイアン楽器全般

スチールギター・ギター・ベース・ボーカル等
入会金 4000円
月 謝 4000円(月3回)

(曜日、時間相談) 「年4回 大イベント開催 ハワイ音楽協会 090-9816-5556」

新教室開設

生徒 募集

運動不足 ストレス解消に

ハワイアンフラ始めませんか?

フィオ ポノレイ増岡 指導
月謝 3000円(月2回)
第1・第3木曜 10:30~

リリーの外反母趾・転倒予防靴下は広島大学大学院保健学研究科の共同開発商品です。

転倒予防靴下 つま先アップ

スリッパ・靴でも同じ効果!

リハビリ用に
おススメの靴下

線のあざ編み構造で安全な
すべり止め効果! つま先を上
げて、らくらく歩行を実現!

日本製

1,575円 税込

履いて3日で、
効果を確認!
つま先が上がるから、足が軽く、歩ける
転びにくい

外反母趾対策靴下

サイズ / 22~27.5cm カラー / グレー・ピンク・黒

新発売

日本製

合計2,000円以上お買上げで送料無料

外反母趾対策靴下
違和感無く
継続して着用できます。

外反母趾対策靴下
希望小売
価格(1足)

3,150円 税込

総販売元 株式会社 リリーネット
〒739-0026 広島県広島市三毛2丁目5-1

商品のお問合せ・ご注文は

リリーネット | 検索

0120-20-3396

お支払い方法 / 領便振替、銀行振込、代金引換

お届け / ご注文から5日以内